

第 1 回中堅企業等九州円卓会議

(中堅企業等の成長促進に関する九州地域ワーキンググループ)

開催報告

令和 6 年 7 月

**地域経済部
地域経済課
企業成長支援課**

第1回 中堅企業等九州円卓会議開催報告

- 令和6年7月26日、福岡市において、地方ブロックごとの実情に応じた今後の中堅企業支援体制のあり方について検討するため、**全国で初めて地域で開催**。
- ゲストからは、**地域における中堅企業支援に向けた課題等に係る意見・提案**が出され、各省庁出先機関からは中堅企業支援に向けた施策・取組等について紹介がなされた。
- 円卓会議後、本省とともに主催した**中堅プラットフォーム事業のキックオフシンポジウム**には九州地域の中堅企業、支援機関等が登壇し120名が参加。次回円卓会議は来年年明けに開催予定。

参加者

□メンバー（地方支分部局）

九州総合通信局長
九州財務局長
福岡財務支局長
福岡出入国在留管理局長
九州農政局局長
九州経済産業局長(司会)
九州地方整備局長
九州運輸局長

□ゲスト

九州商工会議所連合会 谷川会長
福岡銀行 五島頭取
リックス株式会社 安井社長

□開催県

福岡県

□メンバー（中央省庁）

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現
会議事務局、デジタル庁、外務省、厚生労働省、文部科学省
経産省 経済産業政策局 藤木局長
地域経済産業政策課

議事次第

- ・開会挨拶（藤木産政局長、福岡県 江口副知事）
- ・趣旨説明（中堅企業等の成長促進に向けて）
- ・ゲスト（中堅企業・支援機関等）からの取組紹介
- ・各省庁メンバーの中堅企業等支援に係る取組等紹介
- ・意見交換、総括



円卓会議の様子（会場：八仙閣）



キックオフシンポジウムの様子

～主な意見・コメント～

中小から中堅への成長過程での切れ目ない支援について

- ・中小企業から中堅企業への成長の過程において、設備投資等を支援する補助金等で切れ目のないシームレスな支援を望む。
- ・地域の**中堅・中小企業の声を届ける場**を作ってほしい。
- ・**地域金融機関と連携**した中堅企業の支援を進めていきたい。

取引適正化の推進、適切な価格設定ができる市場風土の醸成について

- ・中堅企業には、「**パートナーシップ構築宣言**」の登録を行っていただき、サプライチェーン全体で付加価値を共有するという視点を持つべき。
- ・環境配慮商品の価格が高いことは欧米でも受け入れられており、**法令を遵守して良いモノを作っている企業が価格競争で負けないような市場風土の形成**を望む。

海外展開に係る法令順守について

- ・安全保障貿易管理に関し、**海外拠点との情報共有の難しさ**が課題となっており、実態に即したルール制定を望む。

補助事業等、支援策の活用促進について

- ・**ローテク企業にも光を当て**、日本の産業・地域経済を支えているブルーワーカーの働きやすさにつながる投資へも目を向けてほしい。
- ・地域経済にとって中堅企業の成長は重要であり、**今回の中堅向けの大規模成長投資補助金や中堅税制は時宜を得たもの**。さらに進めてほしい。
- ・大規模投資への支援はありがたいが、今回の大規模成長投資補助金は**唐突感があり、申請期間が短かった**ので、今後は定期的に投資を支援頂けるような支援策を要望する。

【参考】地方版中堅WG（地域円卓会議）の開催について

- 3月13日に開催した第7回会合において、中堅WGを総覧する森屋官房副長官から、各地域のブロックごとに、各省庁や支援機関などが連携した中堅企業の成長を後押しする体制構築を推進する旨の指示があったところ。これを受け、地域ブロックごとに、**中堅企業等の成長促進に関する地方版ワーキンググループ**（略称を「**中堅企業等地域円卓会議**」とする。）を以下のとおり開催する。

中堅企業等の成長促進に関する地方版ワーキンググループの開催について

1. 目的

地域において企業支援機能や支援機関とのネットワークを有する関係府省庁支分部局が一同に会し、地方ブロックごとの実情に応じた、今後の中堅企業支援体制のあり方について検討する。

2. メンバー 右記のとおり

3. 議題

- ・ 中堅WGにおける取組方針やフォローアップの共有
- ・ 当該地域における中堅企業・支援機関等からの現状、課題の聴取等
- ・ 当該地域における中堅企業・支援機関等に対する具体的支援措置の検討（例：合同セミナー、合同訪問等）

4. スケジュール

第8回中堅WGの開催後、地域ブロックごとに準備が整い次第、順次開催。その後、当面は地域ブロックごとに年2回程度開催。

メンバー

- ・総務省 地方総合通信局長
- ・金融庁 地方財務局長
- ・出入国在留管理庁 地方出入国在留管理局長
- ・農林水産省 地方農政局長
- ・経済産業省 地方経済産業局長（司会）
- ・国土交通省 地方整備局長・地方運輸局長

※上記の他の中堅WG構成員府省庁も、上記の目的に照らし、本省から会議に参加し、検討される取組に主体的に協力する。

※なお、中堅企業等が抱える経営課題および支援ニーズ等を把握するため、上記のほか、各中堅企業等地域円卓会議の必要に応じて、地域の中堅企業等、金融機関、自治体、商工団体等に参加を招請。

【参考】地域の中堅・中核企業支援プラットフォーム全国キックオフシンポジウム

地域の中堅・中核企業支援プラットフォーム

全国キックオフ シンポジウム in 九州

～新事業展開の秘訣と効果的な外部連携とは～

福岡直轄圏では、地域経済への波及効果が大きく、
高い成長が見込まれる地域経済の牽引役として、地域未来創利活動を積極的支援してまいります。

令和6年、地域の「中堅・中核企業」のさらなる成長支援のため、福岡県産業振興局を支援する地域・
テーマごとの支援プラットフォームを全国に立ち上げます。
この際、本事業のキックオフとなる全国大のシンポジウムを九州・福岡にて開催します。

このシンポジウムでは、九州各地を中心に展開されている大企業、中堅企業、地域の支店・支所を初め、
地域企業が直面する課題と対策、プラットフォームを有効に活用した取組やノウハウについてご紹介します。
また、地域の「中堅・中核企業」や支援機関が一堂に会し、ネットワークを構築する場としても開催いたします。
共に未来を切り拓く成長意欲の高い「管理」の多岐にお持ちしてまいります。

2024
7.26 FRI 14:15-16:00
13:45

定員:100名 参加費:無料

八仙閣本店 3階「天・香」

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-7-27

【参加対象】
中堅・中核企業の経営者・役員・関係者、支援機関（金融機関、行政機関、民間企業、自治体関係者）
福岡県産業振興局を支援する地域・テーマ別の「中堅・中核企業」支援プラットフォームを初め、

【申込方法】
本事業の参加費は無料です。参加費の納入は不要です。
参加費の納入は不要です。参加費の納入は不要です。
申込/参加費の納入は不要です。参加費の納入は不要です。
申込/参加費の納入は不要です。参加費の納入は不要です。



【アクセス方法】
JR九州線博多駅西口より徒歩5分

【お問い合わせ】
FACETS事務局
福岡県産業振興局 政策課 政策推進課 政策推進課
TEL 092-281-1111 FAX 092-281-1112
E-mail: facets@fukuoka-kyokai.jp

出演者紹介



株式会社ゼンリン 代表取締役社長 高山善司

長崎県出身。1986年4月(株)ゼンリンに入社。2005年4月に経営戦略部長、2006年6月取締役営業本部長を経て2008年4月より代表取締役社長。「現実世界をライブライズ化する」地図情報を中心に世の中にある数多くの情報を、誰にでも活用できるように適切に管理し、利用環境を整えることが当社ミッションです。現在、企業との協業により社会課題を解決する「企業共創」、地域社会と連携することで、地域の課題解決や安全・安心な社会を実現する「地域共創」を企業活動方針として掲げています。また、地図情報の精度向上の取り組みや、人材投資も新たなビジネス価値創出に不可欠な先行投資と考えています。



株式会社正興電機製作所 執行役員 二村 秀信

1993年株式会社正興電機製作所に入社。同年から電力会社と配電線の高調波対策に関する共同研究に従事。その他、家庭用電化製品の開発、水素製造装置に関して大学との共同研究などを経験し、2020年に電子制御機器部門(現エレクトロニクス制御機器部門)長に就任。社会ニーズが多様化する現代において新事業や新製品を開発するには自社技術のみでは迅速な対応が困難なため、産学官など外部との連携は非常に有効な選択であると考えています。



株式会社福岡銀行 営業統括部長 秋山 慎一郎

2019年9月に福岡銀行北九州本部副部長、2023年4月ソリューション営業本部副部長を経て、2024年4月営業統括部長、ソリューション営業部時代の2023年8月に福岡市中央区大名に地場企業とスタートアップを繋ぐ施設「GROWTH1」を開業。中堅企業を中心とした地場企業の新規事業展開や地域の課題などをスタートアップ企業や地場企業同士を繋ぎ支援。現在は地場企業に対して成長戦略を軸とした提案を推進するべく各施策の企画立案を行っている。



公益財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS)産学連携センター長 兼 中小企業支援センター長 本島 直樹

九州大学大学院総合理工学研究所分子工学専攻修了。石油会社で自動車用エンジン油の研究開発を担当後、1994年北九州市役所入職。主に市内企業の技術開発や経営支援、大企業を含めた海外展開支援を経験。2021年4月からFAISで中小企業の経営支援及び北九州学術研究都市の大学を中心とした産学連携を担当。昨年12月にはカーボンニュートラルを成長の機会と捉え、官民GX投資を呼び込みGXを推進していくための北九州GX推進コンソーシアムを立ち上げて奮闘中。今年度から北九州市立大学特任教授。



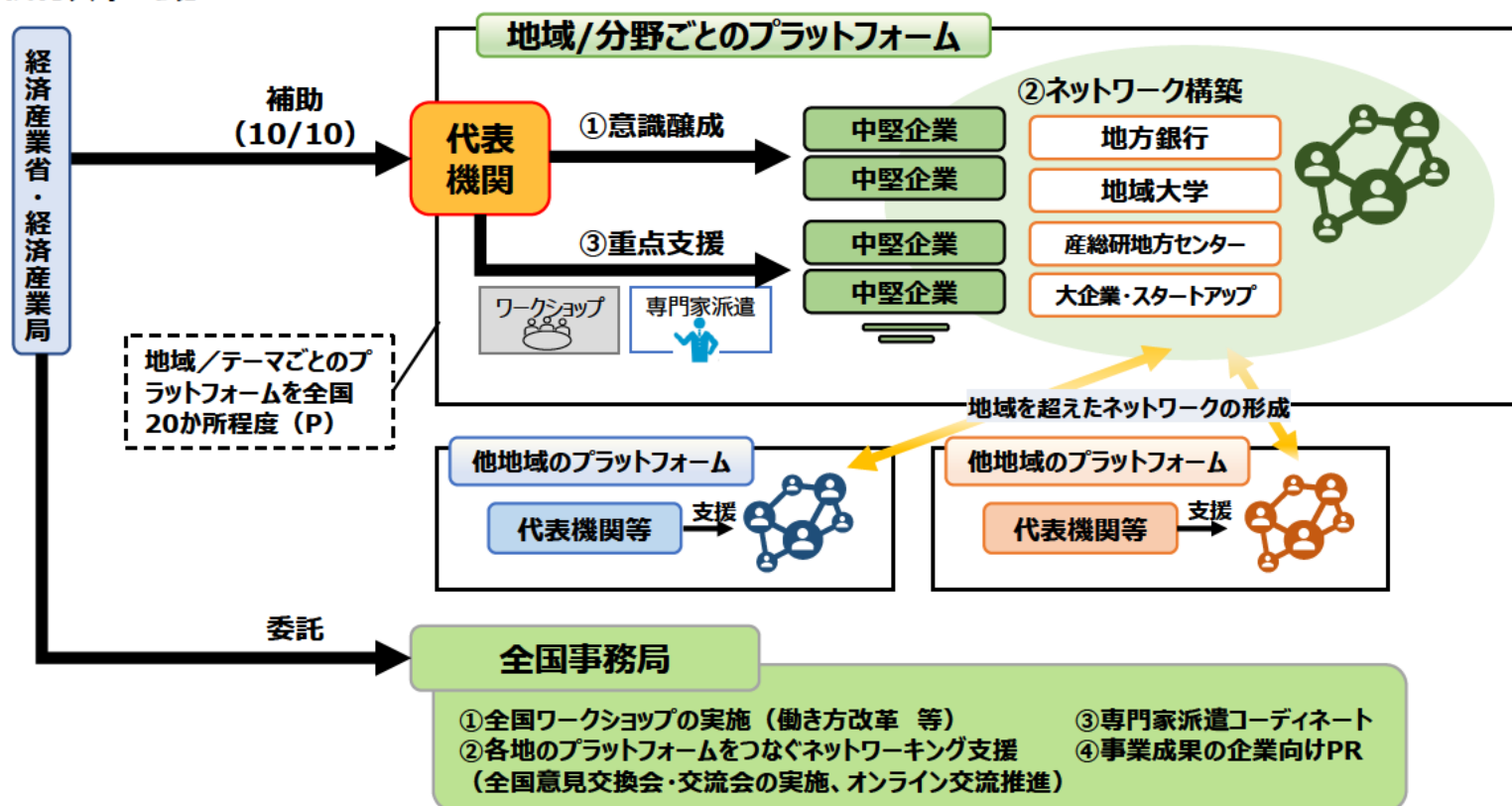
東京大学大学院 工学系研究科 教授 各務 茂夫

一橋大学商学部卒。スミスIMD経営学修士(MBA)、米田ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士。ポストコンサルティンググループを経て、コーポレートディレクション(CD1)の設立に創業パートナーとして参画、取締役主幹。米田CD1上級副社長兼事務局長を歴任。学位取得後、ハイドリックエストラダグ社パートナーに就任。我が国企業のコーポレートガバナンス改革に取り組む。2004年東京大学産学連携本部 教授・事業化推進部長、(株)東京大学エッジキャピタル監査役を兼任。2013年4月から東京大学産学連携本部(現産学協創推進本部) 教授・イノベーション推進部長、2020年4月から現職。2020年から一般社団法人日本ベンチャー学会会長。

【参考】R6年度「中堅・中核企業の経営力強化支援事業」 （プラットフォーム構築による新事業展開等支援事業）

- 地域の中堅・中核企業のさらなる成長に向けて、新事業展開等に取り組む企業への支援を実施。
- 地域・分野ごとのプラットフォームを構築し、①新事業展開への意識醸成、②連携支援機関とのネットワーキング支援、③重点支援企業に向けてのハンズオン支援（高度な知識を有する専門家の派遣・ワークショップ等を一貫して行う）を実施。また、全国規模での働き方改革支援、全国大のネットワーク形成に取り組む。

【執行スキーム】



【参考】採択事業者一覧

●全国事務局

応募：3者

採択公表：4月8日（月）

採択事業者：PwCコンサルティング合同会社

●プラットフォーム代表機関

応募：計35件

地域型28件、テーマ特化型7件

採択公表：4月24日（水）

地域型14件、テーマ特化型7件

地域型 経済産業局ブロックあたり1拠点以上

地方局	代表機関
北海道	株式会社北海道共創パートナーズ
東北	ランドブレイン株式会社
関東	一般社団法人日本立地センター、株式会社クオリティ・オブ・ライフ、株式会社みらいリレーションズ、インターウォーズ株式会社
中部	株式会社百五総合研究所、株式会社OKB総研
北陸	株式会社ジェック経営コンサルタント
近畿	Plug and Play Japan株式会社
中国	株式会社Rety
四国	ジョブプロジェクト株式会社
九州	株式会社InnovationBASE九州
沖縄	デロイト トーマツ テレワークセンター株式会社

テーマ特化型

テーマ	代表機関
医療・福祉・健康分野	認定特定非営利活動法人経営支援NPOクラブ
繊維	一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター
半導体・デジタル	株式会社クオリティ・オブ・ライフ
医療機器分野	大阪商工会議所
農業	株式会社マイファーム
半導体	一般社団法人九州半導体・デジタルイノベーション協議会（SIIQ）
第二創業支援	株式会社アルファドライブ